

2020年3月期 第1四半期

決算説明資料

2019年8月1日

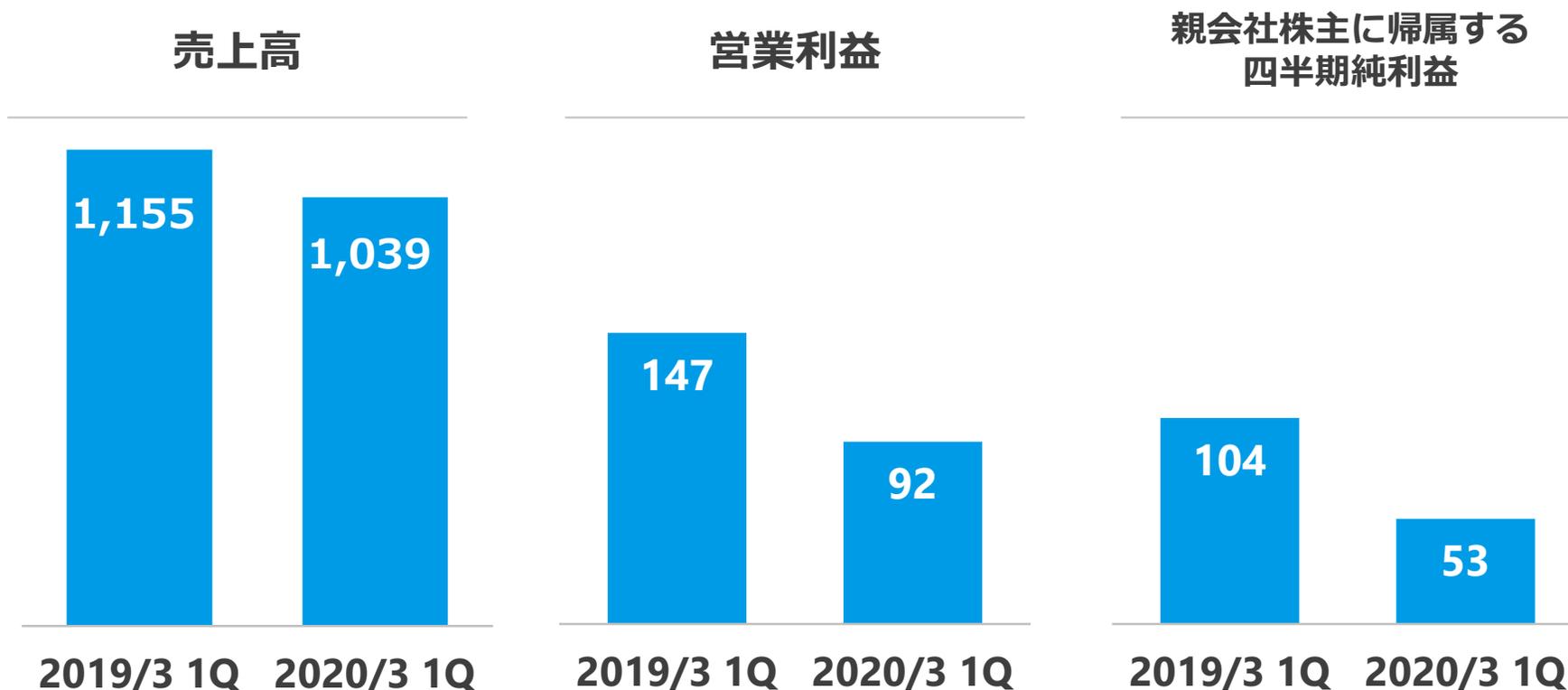
株式会社 ダイセル

目次

1. 2020年3月期 第1四半期 業績	P. 3
2. セグメント情報	P. 6
3. 収益改善に向けた取り組み	P. 10
4. 参考資料	P. 11

決算ハイライト

(単位：億円)



- 対前年同期では、自動車エアバッグ用インフレーターや酢酸セルロースの販売数量減少、酢酸市況の下落、中国の景気減速の影響などにより、減収減益。
- 対業績予想では、中国の景気減速の影響が想定以上となったことで売上高は未達。営業利益は更なるコストダウンにより、ほぼ想定通りに進捗。

連結損益計算書

(単位：億円)

	2019/3 1Q	2020/3 1Q	増減	増減率
売上高	1,155	1,039	△ 116	△10.1%
売上総利益	344	293	△ 51	△14.7%
営業利益	147	92	△ 55	△37.7%
営業外損益	19	3	△ 16	△83.3%
経常利益	166	95	△ 72	△43.0%
特別損益	△ 1	△ 3	△ 2	△392.3%
税金等調整前 四半期純利益	166	92	△ 74	△44.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	104	53	△ 51	△48.9%
営業利益率	12.7%	8.8%	△3.9%	

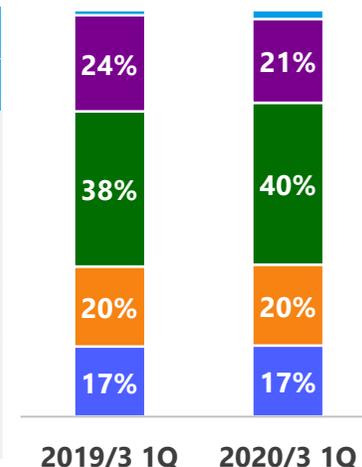
為替レート	2019/3 1Q	2020/3 1Q
USD/JPY	109	110

セグメント別 売上高・営業利益

(単位：億円)

売上高	2019/3 1Q	2020/3 1Q	増減	増減率	分析	
					数量差	単価差
セルロース	199	182	△ 17	△ 8.7%	△ 15	△ 2
有機合成	227	207	△ 20	△ 9.0%	△ 16	△ 5
合成樹脂	441	414	△ 27	△ 6.2%	△ 23	△ 4
火工品	273	214	△ 59	△ 21.7%	△ 51	△ 9
その他	14	23	+8	+57.0%	+8	-
合計	1,155	1,039	△ 116	△ 10.1%	△ 97	△ 20

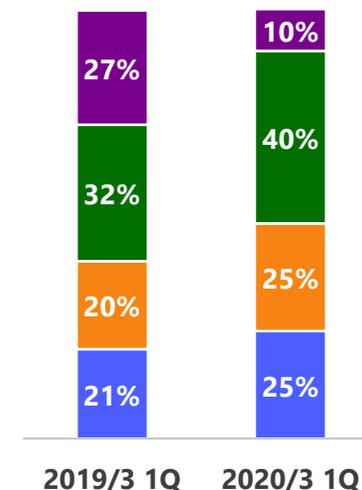
(構成比)



※単価差合計△20には 為替影響 +5を含む。

営業利益	2019/3 1Q	2020/3 1Q	増減	増減率	分析		
					数量影響	価格影響	その他
セルロース	39	33	△ 6	△ 15.0%	△ 11	△ 1	+6
有機合成	38	33	△ 5	△ 13.2%	△ 4	△ 2	+0
合成樹脂	59	53	△ 6	△ 10.4%	△ 4	+ 0	△ 3
火工品	50	13	△ 37	△ 74.0%	△ 45	△ 6	+14
その他	1	0	△ 1	△ 66.4%	△ 1	-	-
全社	△ 40	△ 41	△ 1	△ 2.0%	-	-	△ 1
合計	147	92	△ 55	△ 37.7%	△ 64	△ 9	+17

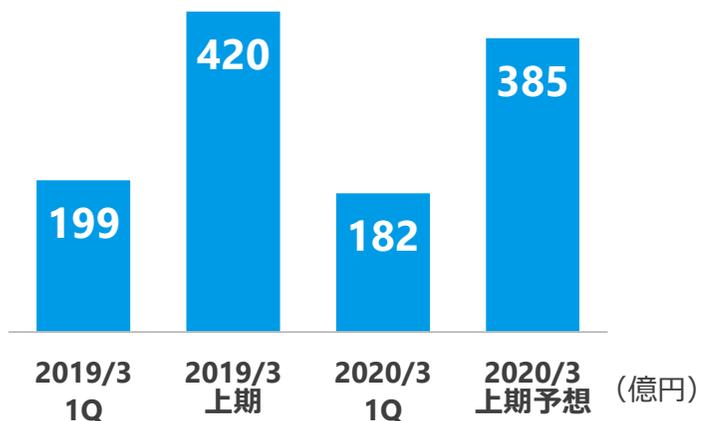
(構成比)



※価格影響合計△9には 為替影響 +2を含む。

セルロース

売上高



■ 売上高 Δ 17 億円 (為替影響 +1 億円)

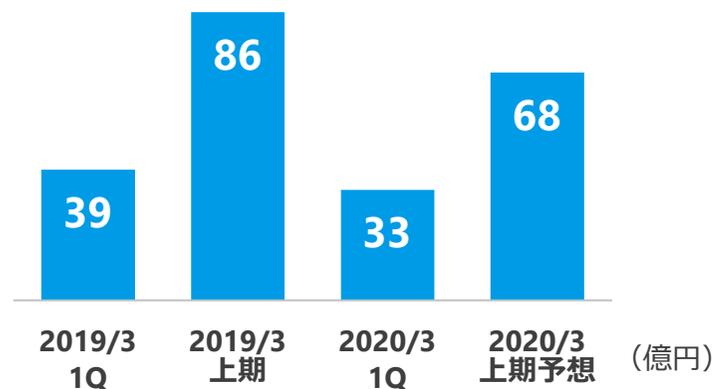
(酢酸セルロース: 減収)

- たばこフィルター用途の販売数量が減少。

(たばこフィルター用トウ: 増収)

- 主要顧客でのシェア拡大や新規顧客開拓に取り組み、販売数量が増加。

営業利益



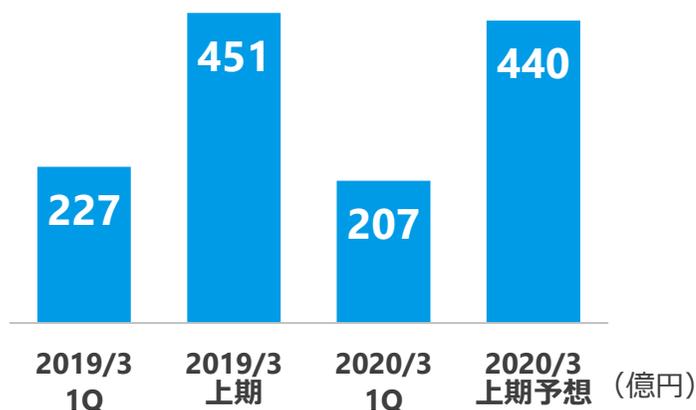
■ 営業利益 Δ 6 億円

- 酢酸セルロースの販売数量減少の影響などにより、減益。

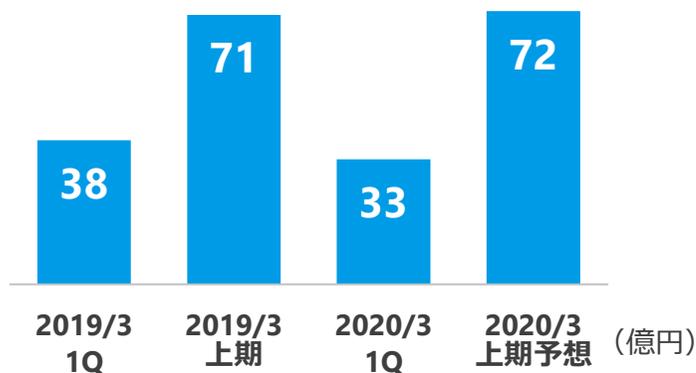
※上期予想は2019年5月9日発表値から見直しを行っておりません。

有機合成

売上高



営業利益



■ **売上高** Δ 20 億円 (為替影響 +1 億円)

(酢酸：減収)

■ 市況が下落。

(合成品：減収)

■ 販売数量は横這い。

■ 酢酸市況下落に伴い、酢酸誘導品の販売価格が低下。

(機能品：減収)

■ 一部製品の販売数量は増加したものの、全体として、中国の景気減速の影響を受けたことにより、販売数量が減少。

(キラル分離事業：減収)

■ 新規事業は順調に成長。

■ 充填剤の販売が減少。

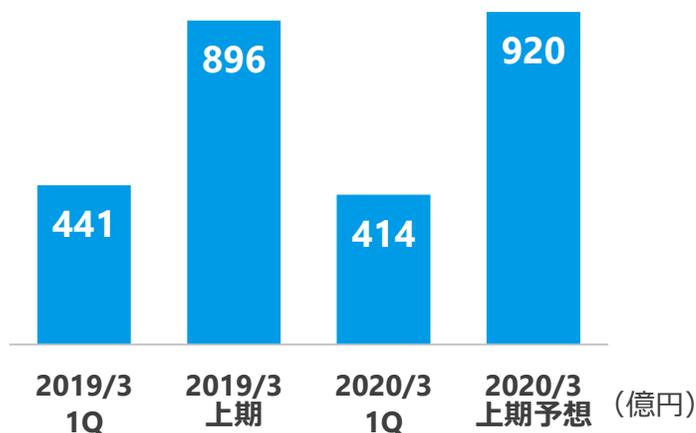
■ **営業利益** Δ 5 億円

■ 製品市況下落や販売数量減少の影響などにより、減益。

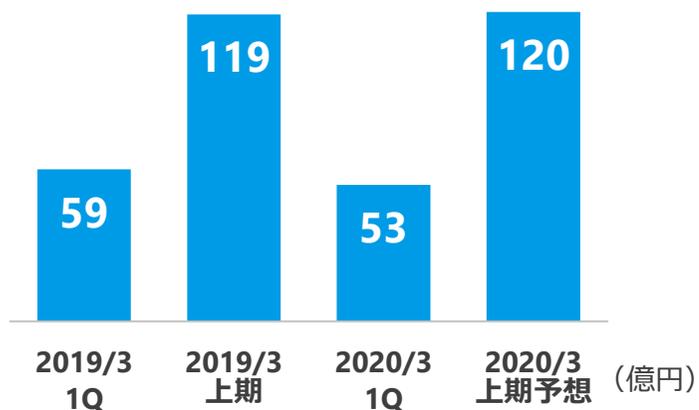
※上期予想は2019年5月9日発表値から見直しを行っておりません。

合成樹脂

売上高



営業利益



売上高 △27 億円 (為替影響 +2 億円)

(エンジニアリングプラスチック事業：減収)

- 中国の景気減速による自動車、スマートフォンなどの需要低迷の影響を受け、販売数量が減少。

(樹脂コンパウンド事業：減収)

- 中国の景気減速の影響を受け、販売数量が減少。

(樹脂加工事業：減収)

- 高機能フィルムの販売が増加。
- シートの販売が減少。

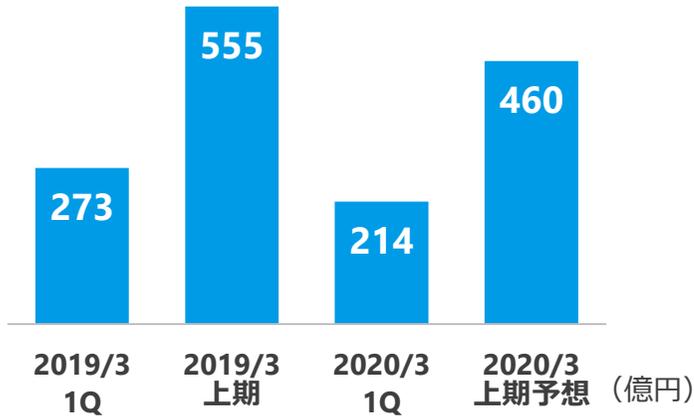
営業利益 △6 億円

- 販売数量減少の影響などにより、減益。

※上期予想は2019年5月9日発表値から見直しを行っておりません。

火工品

売上高



■ **売上高** △59 億円 (為替影響 +1 億円)

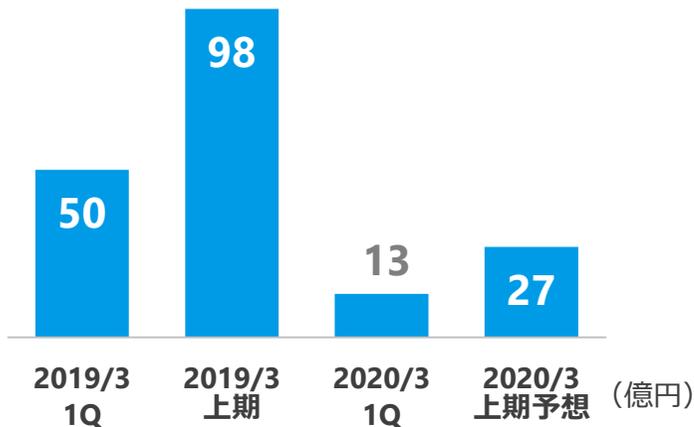
(自動車安全部品事業：減収)

- インフレータの販売数量が減少。

(特機事業：増収)

- 販売数量が増加。

営業利益



■ **営業利益** △37 億円

- インフレータの販売数量減少の影響などにより、減益。

※上期予想は2019年5月9日発表値から見直しを行っておりません。

収益改善に向けた取り組み

コアビジネスの競争力追及

- プロセス革新による品質向上
- デボトルネッキングによる能力増強
- 製法転換による競争力強化

生産体制の再構築

- 最適地生産体制の抜本的見直し

コスト構造の見直し

- 需要変動に応じたフレキシブルなコスト構造の追求
- 生産革新によるコストダウンの積み増し

環境変化に対応できる組織・制度への変革

- コーポレート機能の強化
- 新事業創出の加速

参考資料

連結貸借対照表

(単位：億円)

		2019年3月末	2019年6月末	増減	備考
流動資産		3,540	3,251	△ 290	
	現預金及び有価証券	1,203	984	△ 218	
	受取手形及び売掛金	902	843	△ 58	
	棚卸資産	1,262	1,255	△ 7	
	その他	174	168	△ 6	
固定資産		3,008	3,118	+111	
	有形固定資産	1,974	2,095	+121	新規取得+158, 償却△65, 他+28
	無形固定資産	127	123	△ 3	
	投資その他資産	907	900	△ 7	
資産合計		6,548	6,369	△ 179	
負債		2,315	2,206	△ 110	
	有利子負債	1,043	1,034	△ 9	有利子負債比率 16.2%
	その他	1,272	1,172	△ 101	
純資産		4,232	4,163	△ 69	自己資本比率 61.0%
負債純資産 合計		6,548	6,369	△ 179	

セグメント別 売上高・営業利益（四半期推移）

（単位：億円）

売上高	2019/3				2020/3
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
セルロース	199	221	224	188	182
有機合成	227	224	232	211	207
合成樹脂	441	454	457	406	414
火工品	273	282	277	247	214
その他	14	15	27	27	23
合計	1,155	1,197	1,217	1,079	1,039

営業利益	2019/3				2020/3
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
セルロース	39	47	44	31	33
有機合成	38	33	44	29	33
合成樹脂	59	60	51	37	53
火工品	50	48	49	9	13
その他	1	1	1	2	0
全社	△ 40	△ 41	△ 35	△ 44	△ 41
合計	147	148	153	64	92

通期業績予想（2020年3月期）

（単位：億円）

	2019/3 実績			2020/3 予想			差異
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	
セルロース	420	412	832	385	435	820	△ 12
有機合成	451	444	895	440	460	900	+5
合成樹脂	896	863	1,759	920	945	1,865	+106
火工品	555	524	1,079	460	450	910	△ 169
その他	30	54	84	55	60	115	+31
売上高	2,352	2,296	4,649	2,260	2,350	4,610	△ 39
セルロース	86	74	160	68	67	135	△ 25
有機合成	71	73	144	72	83	155	+11
合成樹脂	119	87	206	120	115	235	+29
火工品	98	58	156	27	43	70	△ 86
その他	2	4	6	2	3	5	△ 1
全社	△ 81	△ 79	△ 160	△ 89	△ 81	△ 170	△ 10
営業利益	295	217	512	200	230	430	△ 82
経常利益	322	212	534	205	245	450	△ 84
親会社株主に帰属する当期純利益	224	129	353	105	160	265	△ 88
（参考）為替レート USD/JPY	110	112	111	110	110	110	

※ 2019年5月9日発表値。第1四半期決算時点での見直しは行っておりません。


前提条件

		2019/3		2020/3	
		上期実績	下期実績	上期計画	下期計画
為替レート (USD/JPY)		110	112	110	110
原料	メタノール アジアスポット価格 (USD/ton)	403	360	320	320
	原油 ドバイ (USD/bbl)	73	65	60	60
	国産ナフサ (円/kl)	50,850	47,600	40,000	40,000

※ 2020年3月期通期業績見通しの前提条件は2019年5月9日発表時点のものです。第1四半期決算時点での見直しは行っておりません。

- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

本資料の著作権は株式会社ダイセルに帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。